品質優良　金林眼鏡

関内精米所

平町長橋町　電話呼出一六〇番

御注文ハ多少ニ拘ハラズ早速配達イタシマス
是非一度ハ御試シ願ヒマス

京都産出瓦斯コークス特約販賣　有聲座隣

石藤ポン

獨逸高級眼鏡

（メニスカス）

『メニスレンズを何んで皆さんがお好みになるのです』

答『掛け心地が良くて眼や脳へは絶對弊害がなく晴々するからです』

平町二丁目　常盤屋時計店　電話三三九番

弊店眼鏡部は各國品多數取揃へ電力應用で速時調製します

確實　体溫器　寒暖計　関内藥局　電四〇番

歲暮一割引大賣出し

十二月十三日より

日頃御愛顧の謝恩の意味で本年最終の奉仕的賣出しを催します御贈答品や御茶菓子はゼヒこの機會を逃さず御買上を願ひます

賣出し中特別提供
福袋特價五十錢
毎日五十袋限

特價品は適用致しません

マツモトヤ
平町四丁目
電二一四番

どんなテイサイ古い御寫眞でも弊舗で引伸せばたしかに良くなります……

美術寫眞引伸專門
齊藤寫眞館
平町三丁目　電話三五九番呼出し

内科
小兒科
花柳病科
（入院需應）

平町紺屋町
藤沼醫院
電話四〇七番

原齒科醫院
平町土橋通り電話三二番

銀べな

御入浴も御隨意です御散歩の折に是非從來同樣御運び御風味の程を御願いたします

牛豚
氷
石川亭
平町田町電話四十三番

牛鍋仕出相始め候
三二三屋

建築ノ絶好季!!!
機會ハ來ル!
材料ハ安ク、能率ノ上ル、頗ンデ德、請ケテ樂ナ建物ノタメニナル
△一戸十五坪以内ノ住宅本年内十戸ニ限リ建築費三分ノ二迄三ケ年月賦金融
△家賃ト文差無キ掛金ニテ三年間ニ自分ノ家トナル毎月其家ノ東端シカラ三十六分ノ一宛アナタノ物ニナツテ行クノデス
磐城建物株式會社

代價拾錢
藤田家傳
藤田榮助
平町田町電話三三八番

開店披露
銘酒
近盛
『電話七〇七番御利用トさい近遠を問はず迅速に配達致します』
金成酒店
平町向鎌田
主金成錦星

『他ノ藥ニテ効能無キ御方ハ龍功散ヲ呑ンデ卓絶スル効能ヲ御試下サイ』
登錄商標
龍功散
たんせきせんそくの妙藥
本舗渡邊龍功堂
平町三丁目電話百八番

忘年新年宴會
大、小、に不拘特に勉强致しますから相變らず御用命を御願申上ます
平驛前
電長二二番
丸新館

◇良品廉賣に勝る商略なし◇
磐城セメント會社特約店
和洋銅鐵金物問屋　㊫　釜屋商店
磐城平町五丁目電話一九三九番
◇確實敏捷は釜屋の生命なり◇

常磐毎日新聞

一部金貳錢　一ヶ月貳圓　郵税五厘
廣告料　五號十二字詰一行　五十錢
休刊日　日曜大祭日　就日ノ翌日
福島縣石城郡平町長橋町三五
發行所　常磐毎日新聞社
電話六三〇番

發行兼編輯人　川崎文治
印刷人
本社ト同番地（電話六三〇番）
印刷所　常磐毎日印刷所

十二月二十二日夕刊

幸福の道へ

三宅花圃

（二）

又自分自身が、兎に角物質的、又は精神的幸福な位置にありながら、馴れて、慾に限りはなく、馴れて、慾に限りはなく、私のやうなつまらぬ日を送る者があらうがとか、かうしたらば少しは幸福になれようとか、かいくどくのが女性の口癖のやうになつてゐます。向上進歩を求むるといへば結構な事のやうであるが、實はたゞ愚痴をいひ、憐れみを乞ふに過ぎぬ場合が大部分であります。

そのかきくどく、愚痴といふものを聞けば、夫に別れた、子に死なれた、財産を失つた、病苦に堪へぬ、夫が虐待する、親が無慈悲だ子が不良だ、などといふやうな事が、主なる原因になつてゐます。如何にもそれは、不幸には違ひないのです。然しそれを歎き悲しんで、さて悄然として人の憐みを乞うてゐたので、何の効果がありませう。其處にどういふ幸福を見出せませう。

人情は優越を望むものでありますから、さうした場合、人はお氣の毒樣といふ中に、直ぐ自分はさうではないといふ優越を感じそこに僅かな幸福をさへ感じるでありませう。同情された一方は歎きくどきつゝいくらか氣が晴れたといふ氣分がするだけです。それが幸福とはいへますまい。多大の同情から物品を贈られたりするのは、嬉しいとして、それだけを以て幸福とはいへますまい。

幸福は今少し確かりとした根抵のあるものでなくてはなりませぬ。（つゞく）

飛鳥の如く……列車に飛び乘つて

窃取した巧妙なやり口

天井裏へ八千圓

一萬一千圓の窃取犯人として制動手薄井久秀(三)が縛に着いた事は昨報の如くであるが薄井がかゝる大膽なる犯行をなした經路を自白によつてみるに四六三の列車には毎日(日曜休日を除)百七支店より現金托送あるを

知悉し　て事件發生の當日大膽にも托送金を拔き取らんと目ろみ非番を利用し、同日午後九時十分郡山驛發四六二號客車に制動手の正服正帽のまゝ乘用し船引驛に至り同驛において四六三號列車と交換の際

列車が　徐行中の機をみて飛鳥の如くに四六二號列車五輛目の緩急車に飛び移り、かねて用意のペンチを以て貴重品箱の錠を破壞し右貴重品扱小荷物を窃取しそのまゝ同列車に運ばれ三春驛ホームに入る徐行の際緩急車より飛び降りり何喰はぬ風をよそほひホームに至り二輛目の客車に

乘込ん　で郡山驛にかへり、その後も平常の如く勤務してゐたが犯人捜索に從つた刑事は同人が俸給の少い割合に浪費するので怪しいと睨み同人の

素行に　ついて調査したところ益々不審の點が多いので眞犯人と目星をつけ二十日勤務に服し四六〇號列車で平に向はんとしたのを捉へたもので最初は言を左右に托して容易に實を吐かなかつたが、同人が

間借を　なしてゐる郡山市堂前四二永戸久四郎方に刑事が踏み込み嚴重家宅捜索をなしたところ現金八千圓(百圓紙幣十枚十圓紙幣七百枚)をメリンスの風呂敷に包み天井の裏板の蔭にかくし置いたのを發見この物的證據つきつけられたので遂に包み切れず逐一犯罪を自白するに至つた

紺綬褒賞の傳達式

山崎氏の光榮

平町古鍛冶町山崎與三郎氏が公益の爲め盡瘁せる功勞に依り紺綬褒賞を賜はるべきは既報の如くであるが昨日午前十時役場内議事室に於て傳達式を擧行し郡長代理武井上席書記、町會議員總代佐藤芳松氏、古鍛冶町區長神谷亘佐雄氏其他佐藤助役以下役場吏員列席、伏見町長より山崎氏に同褒賞を傳達し終つて伏見町長の祝辭があつたと

●●●